

始



福井縣水產試驗場事業報告

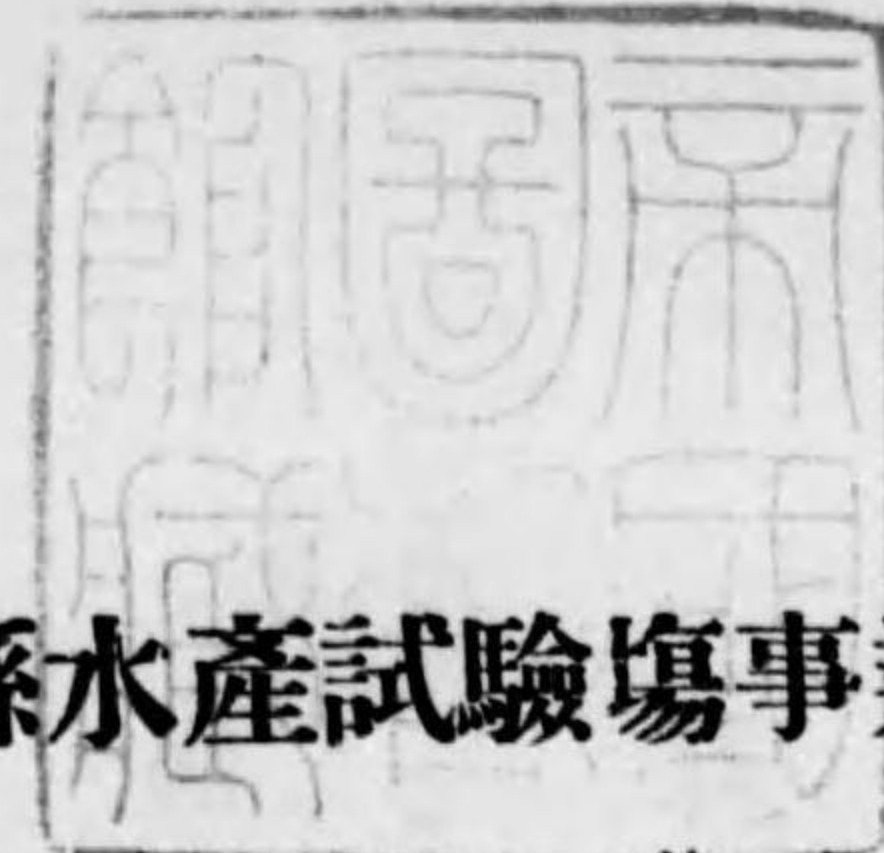
第一卷第四册

養 殖 部

14.2
1
619

正 誤 表

頁	行	誤	正	頁	行	誤	正
目次	8	食用蛙	食用蛙	20	17	信洲系	信州系
1	17	杉松製	杉板製	21	1	信洲系	信州系
2	7	蛙卵孵化	蛙卵ヲ孵化	22	17	試ミントシ	試ミントシ
2	17	1尺6寸	1尺5寸	25	10	混 蟲	昆 蟲
6	12	287萬粒	2.87 0 .000粒	26	第5行欄 第4段	68	6.8
6	15	本 海	本 流	26	第5行欄 第7段	6.25	25
8	第1行欄 第2段	鱒	鮭	26	第6行欄 第8段	17.6	27.6
8	18	厚ノ寸	厚1寸	26	第11行欄 第1段	13月31日	10月31日
8	21	角1棧	角ノ棧	26	第11行欄 第6段	2.9	29
9	18	厚一寸	厚1寸	28	8	3時11分	3時14分
10	12	堅羽日	堅羽日	28	17	理學士	理學博士
12	本文ノ始 10	計紅鱒	紅 鱒	28	23	44貫	48貫500匁
12	12	湖沼運へ搬	湖沼へ運搬	29	7	武周池	武周湖
13	12	43.3	13.3	29	12	武周池	武周湖
14	22	漁獲採卵數	鮭漁獲採卵表	29	15	武周池	武周湖
15	第9行欄 第10段	あまじ	あまご	29	11	使用シ1.217尾 ヲ使用シ124萬 粒ヲ	使用シ124萬粒 ヲ
16	第4行欄 第22段	788	783	30	13	足羽郡	今立郡
18	7	飼 育	飼育兒				
18	第1行欄 第19段	2月11年	2年11月				



福井縣水産試験場事業報告

第一卷第四冊 養殖部

目次

鮭鱒増殖事業(自大正九年度至昭和二年度).....	1
鯉兒養成試験(自大正十一年度至昭和二年度).....	20
公魚人工孵化事業(自大正十一年度至大正十四年度).....	22
鯉池中養殖試験(大正十三年度).....	23
食用蛙養殖試験(自大正十三年度至昭和二年度).....	25
藻介移殖試験(大正十三、十四年度).....	27
伊勢蝦移殖試験(大正十四年度).....	27
小鮎運搬試験(大正十四年度).....	28
鯉養殖試験(大正十五年、昭和元年度).....	28
公魚採卵移殖試験(昭和二年度).....	29
仔鮎運搬放流試験(昭和二年度).....	29
鮎人工孵化放流試験(昭和二年度).....	31



鮭人工孵化事業(自大正九年度至大正十二年度)

本事業ハ積極的ニ鮭ノ蕃殖ヲ計ル目的ヲ以テ從來勸業課ニ於テ施行シ來リタルモノヲ大正9年ヨリ本場ニ之ヲ繼承施行セリ。

抑モ本事業ハ明治30年ヨリ創始セルモノニシテ初年ニハ新潟縣ヨリ3萬粒ヲ移入シ足羽川筋ニ於テ孵化放流シ翌年ハ本縣内ニテ約3萬粒ヲ採卵孵化放流試驗ヲ行ヒタルニ結果良好ナリシニ依リ爾來專ラ縣下ニ於テ採卵シ大正9年度以後年々約50萬粒ヲ孵化放流セリ。

設 備 ノ 大 要

大正9年本場繼承當時ニ於ケル孵化設備及方法大要次ノ如シ。

孵化場ノ位置

南條郡北柚山村牧谷ニ在リ大正3年度ノ創設ニ係リ日野川ノ支流ナル牧谷川ニ沿ヘリ。

設 備

孵化場建物ハ間口14尺奥行7間ニシテ其ノ内部ニハ長35尺幅9尺5寸深1尺5寸(水深7寸)ノ池ヲ掘リ池中ニ臺ヲ置キ孵化槽12個ヲ配置ス屋外ニハ面積14坪深1尺(水深5寸)ノ飼育池ヲ設ケ屋内池ト聯絡セシメタリ孵化設備次ノ如シ。

(1) 孵 化 槽

杉松製内徑長9尺幅1尺8寸深1尺ニシテ孵化盆6個ヲ收容シ得。

(2) 孵 化 盆

杉板製内徑長2尺1寸幅1尺6寸高3寸ノ木枠ニ網目長8分幅1分ノ金網ヲ張リタルモノニシテ1箇ニ付1萬粒乃至1萬3千粒ヲ收容シ得。

(3) 運 搬 器

杉板製内徑長1尺6寸6分幅7寸4分高2寸ノ木枠ニ網目長8分幅1分ノ金網ヲ張リタルモノニシテ運搬ノ際ニハ其ノ上ニ晒木綿ヲ蔽ヒ1萬粒余ヲ收容シ之ヲ數個重ネテ風呂敷包トナス。

孵 化 用 水

牧谷川ハ溪流ニシテ清淨ナリ之ヲ溝ト木製角樋トヲ以テ孵化室内ニ導キ木樋ヨリ孵化槽ニハ亞鉛製管(直徑1寸内外)2個ヲ以テ給水ス此ノ1個ヨリノ流量ハ1分間1斗ナリ。

(2)

親魚捕獲及運搬經過

毎年鮭ノ禁漁期間中(11月1日ヨリ11月10日迄)九頭龍川筋吉田郡中藤島村舟橋新ノ地先=於テ全地漁業組合ト協力シ網戸及地曳網ヲ以テ親魚ヲ捕獲シ採卵受精後人夫附添ヒ汽車便=依リ牧谷=運搬收容セリ。

事業ノ經過

大正9年51萬粒大正10年49萬粒大正11年42萬粒大正12年=ハ46萬粒ノ鮭卵孵化セシメ毎年4月中旬乃至下旬頃迄=孵化場外ヲ流ル、水路=依リ日野川支流牧谷川=自然放流セリ。

事業ノ擴張

大正12年度=ハ孵化場ヲ擴張シ年々80萬粒ヲ孵化放流スル装置トシ鮭兒放流後ハ鯉兒養成配付ノ目的ニテ屋內池孵化池及放養池ハ主トシテ鮭人工孵化事業=使用シ屋外孵化池産卵池飼育池圍池ヲ之=充テリ其ノ設備概要次ノ如シ。

- (イ) 養魚場新設敷地整理面積 352坪
- (ロ) 用水路改築延長 46間6分 底幅2尺仕上
- (ハ) 堰堤築造延長 6間 直高3尺6寸 天端3尺石積卷立トス
- (ニ) 排水土管理設延長 37間 普通土管内徑4寸5寸6寸共
- (ホ) 注水路總延長 66間5分内法巾平均1尺6寸及1尺共
- (ヘ) 屋內孵化池 内法長7間幅2間深1尺
- (ト) 放養池 内法10間幅2間深1尺2寸
- (チ) 産卵池 内法長2間幅9尺深2尺(2ヶ所)
- (リ) 屋外孵化池 内法長2間幅9尺深1尺(2ヶ所)
- (ヌ) 圍池 内法長5間幅4間深4尺
- (ル) 飼育池 内法長5間幅5間深3尺
- (ヲ) 排水會所 内法3尺方深5尺(1ヶ所)内法2尺5寸方深4尺(1ヶ所)
内法2尺方深3尺(1ヶ所)
- (ヅ) 堤防盛土工事延長 31間4分直高2尺2寸天端3尺
- (カ) 用水路堰止口幅2尺(6ヶ所)

(3)

- (コ) 注水路堰止口幅1尺5寸(15ヶ所)
- (ク) 注水路堰止口幅1尺(41ヶ所)
- (ケ) 濾過槽木製 内法長1間幅3尺深2尺厚1寸板棹組造リ
- (コ) 養魚場建家木造亞鉛引鐵板葺桁行柱真々10間8分5厘梁間柱真々3間1分軒出1尺5寸
- (ツ) 濾過槽圍上屋前同桁行真々9尺3寸梁間柱真々4尺2寸軒出1尺2寸
- (ネ) 建地坪 34坪7合2勺

但シ番入室物置及鮭人工孵化室ヲ設置シ屋根ハ5寸勾配切妻造リ西洋合掌小屋組内外板壁張リトス。

鮭人工孵化事業 (大正十三年度)

主トシテ11月1日ヨリ同10日=至ル間=吉田郡中藤島村舟橋新ノ地先=於テ同地漁業組合ト協同シ網戸及地曳網ヲ以テ雌魚189尾雄魚219尾(但シ採卵=ハ雄魚152尾ヲ使用ス)ヲ捕獲シ之ヲ生殖素ノ成熟スル迄河川中=設置セル幅2間長6間ノ活簀=蓄養シテ卵468,640粒ヲ採卵シ受精後汽車便=依リ南條郡北山山村牧谷鮭人工孵化場=運搬シテ孵化セシメ鮭兒377,055尾ヲ3月13日ヨリ4月5日=亘リテ日野川=放流ス因=例年ハ採卵數ノ九割内外ノ魚兒ヲ放流スルヲ常トスルモ本年ハ死卵89,906粒死魚1,679尾ヲ生ジ成績不良ナリ。

鮭人工孵化事業 (大正十四年度)

本年度ハ11月1日ヨリ同10日=至ル間=吉田郡中藤島村舟橋新ノ地先=於テ同地漁業組合ト協力シ網戸及地曳網ヲ以テ雌魚278尾及雄魚304尾ヲ捕獲シ之ヲ生殖素ノ成熟スル迄河川中=設置セル幅2間長6間ノ活簀=蓄養シテ卵804,800粒ヲ採卵シ受精後汽車便=依リ南條郡北山山村牧谷鮭人工孵化場=運搬シテ孵化セシメ鮭兒782,010尾ヲ3月上旬ヨリ4月上旬=亘リテ九頭龍川=放流セリ。

虹鱒人工孵化試驗 (大正十四年度)

河川=定着性魚族ノ増加ヲ計ル一端トシテ6月中旬沼澤沼産虹鱒卵28,000粒ヲ移入シテ牧谷養魚場ノ鮭人工孵化設備及鯉ノ孵化盆ヲ利用シテ虹鱒兒4,293尾ヲ養成シテ7月下旬

8月上旬ニ亘リ之ヲ日野川ニ放流セリ 今之ガ發育成績及餌料ノ種類等ヲ示セバ次ノ如シ。

孵化飼育放流成績表

月 日	水 温	死卵數	死魚數	餌 料	備 考
6月12日	17.5	580			
13日	17.6	190			
14日	17.5	1420			
15日	16.3	1470			孵化開始
16日	17.0	1330			
17日	17.0	2400			
18日	17.0	3798			
19日	14.8	3680			
20日	17.0	3057			
21日	17.0	2280			
22日	16.8	1510			死卵數計22,163
23日	17.1	161			
24日	17.0	136			
25日	17.0	49			孵化完了
26日	17.5	26			
27日	17.0	27			
28日	17.1	10			
29日	18.1	13			
30日	18.0	7			
7月 1日	18.0	9			
2日	17.9	4			
3日	18.0	6			
4日	18.0				
5日	18.0			鶏卵川魚粉	
6日	18.0		2	干鰯粉 鶏卵	
7日	18.0		—	〃 〃	
8日	19.0		8	〃 〃	
9日	19.0		—	鶏卵川魚粉	
10日	18.0		11	饅頭粉 川魚粉	

11日	19.0	—	鶏卵川魚粉	
12日	20.0	—	干鰯粉 川魚粉	
13日	19.0	5	〃 〃	
14日	—	6	〃	
15日	19.0	4	干鰯粉 大豆粉	
16日	18.0	—	〃 〃	
17日	19.0	—	〃 〃	
18日	19.0	2	〃	
19日	19.2	23	糸ミミズ	
20日	19.5	28	アミ粉	
21日	19.2	40	〃	
22日	19.0	—	〃	1,000尾放流
23日	19.0	—	〃	500尾放流
24日	20.0	—	〃	500尾放流
25日	20.0	—	〃	
26日	20.0	—	〃	
27日	17.5	—	〃	
28日	20.0	155	—	1,340尾放流
29日	20.5	58	アミ粉	580尾放流
30日	20.5	41	〃	260尾放流
31日	20.0	120	〃	18尾放流
8月 1日	19.8	50	〃	20尾放流
2日	20.0	44	〃	5尾放流
3日	20.3	39	〃	飼育池 = 70尾放流
4日	20.3	9	〃	
5日	20.6	11	〃	

備考 上表ニ依リハ孵化成績不良ナルモ1,2ノ孵化盆ニ收容シタルモノハ極メテ良好ノ孵化率ヲ示セリ。

鮭鱒増殖事業 (大正十五年昭和元年度)

1 概 説

本事業ハ大正9年水産試験場創立以來ノ繼續事業ニシテ大正14年度迄ハ毎年鮭約50萬粒ノ孵化放流ヲ行ヒ來リタルガ本年度ヨリ鮭鱒1,480萬粒收容ノ設備ニ擴張シ從テ在來

ノ牧谷孵化場ヲ 200 萬粒ノ收容ニ改瓦シ又 1.280 萬粒ヲ容ルベキ土布子孵化場ヲ新設セリ而シテ本年度ハ縣内ヨリ採卵シタル鮭 2,870,500 粒鮭 27,000 粒縣外ヨリ購入セル鮭卵 876 萬粒ニシテ收容總卵数ハ合計 11,657,500 粒トナレリ其ノ採卵發育並放流ノ狀況等ノ概要ヲ述ブレバ次ノ如シ。

2 縣内採卵狀況

鮭

九頭龍川下流吉田郡中藤島村舟橋新ニ於テハ張網戸及曳網ヲ以テ同郡河合村高屋坂井郡大安寺村江上同郡濱四郷村下野地先ニ於テハ曳網及流網ヲ以テ漁獲セラル、モノヲ各地先ニ設置セル幅 2 間長 6 間ノ竹生洲ニ蓄養セシメ成熟魚ヨリ追次捕獲 2,721,500 粒ヲ採卵上流ニ於テハ大野郡富田村土布子地先眞名川筋ニ於テ張網ヲ以テ漁獲セルモノノ成熟魚ヨリ 121,500 粒ヲ採卵シ又日野川筋南添郡北柚山村鑄物師地先ニ於テハ投網ニ依リ捕獲セルモノノ成熟魚ヨリ 27,500 粒ヲ採卵合計 287 萬粒ヲ得其ノ内 1,919,500 粒ヲ牧谷孵化場へ 951,000 粒ヲ土布子孵化場へ收容セリ。

鮭

大野郡五箇村西勝原九頭龍川本海上流大同電力堰堤下ニ集ルモノヲ曳網ヲ以テ捕獲同所ニ古池ヲ改造セル周圍 38 間ノ蓄養池ニ蓄養シ採卵ノ豫定ナリシモ時偶々同電力墜道工事ニ會シ水量ノ關係上豫期ノ計畫ヲ遂行スル能ハズ止ムナク同所ヨリ下流ノ流域ニ於テ數箇所ニ逆峯ヲ設置シ捕獲魚ノ成熟魚ヨリ 27,000 粒ヲ採卵シ卵ハ全部土布子孵化場へ收容セリ捕獲尾數及採卵表次ノ如シ。

鮭鮭漁獲採卵表

魚種	捕獲場名稱	親魚捕獲尾數			採卵用親魚數			採卵數	備考
		雌	雄	計	雌	雄	計		
鮭	舟橋新	604	330	934	575	281	856	1,337,500	
	高屋	380	409	789	285	128	413	748,250	
	江上	383	185	568	226	98	324	485,750	
	下野	324	221	545	68	39	107	150,000	
	土布子	67	48	115	66	40	106	121,500	
	鑄物師	11	10	21	11	10	21	27,500	

鮭	九頭龍川上流	16	74	90	16	58	74	27,000
合計		1,785	1,277	3,062	1,247	654	1,901	2,897,500

魚卵運搬方法

本縣採卵ニ係ル鮭卵ノ孵化場迄ノ魚卵運搬方法次ノ如シ。

鮭卵

舟橋新、高屋、江上、下野ノ各採卵場ニ於テ採卵セルモノハ外法長 1 尺 1 寸 7 分幅 7 寸 4 分深 1 寸 5 分ノ枠 (2 分板製) ノ底ニ 1 分目ノ金網ヲ張りタルモノニ晒布ヲ敷キ卵ヲ輕ク壓スル程度ニ容レ上面ニ晒布ヲ折覆シ濕リタル水苔ヲ詰メテ重ネ風呂敷ニ包ミ固定シ亞鉛製ノ長 1 尺 3 寸幅 9 寸深 1 尺ノ外箱ニ入レテ人夫附添ヒ牧谷及土布子孵化場へ運搬收容セリ、土布子採卵場ニ於ケルモノハ受精卵ヲ孵化盆ニ盛り晒布ヲ被ヒテ濕潤ナラシメ盆ヲ重ネタルモノヲ風呂敷ニ包ミ土布子孵化場迄約 10 町ヲ運搬收容シ鑄物師採卵場ニ於ケルモノハ前記土布子採卵場ニ於ケルモノト同一ノ方法ニ依リ牧谷孵化場迄約 15 町ヲ運搬收容セリ。

鮭卵

受精卵ヲ孵化盆ニ盛り晒布ヲ覆ヒテ濕潤ナラシメ木製外箱ニ濕シタル水苔ヲ動搖ヲ防グ程度ニ詰メ人夫附添ヒ各捕獲採卵場ヨリ土布子孵化場へ運搬收容セリ。

3 縣外購入卵子

縣外ヨリ鮭鮭合計 876 萬粒ノ發眼卵ヲ購入セリ而シテ北海道斜里郡江蔭孵化場ヨリ購入ノ鮭卵ハ時期溫暖ナリシ爲着卵時ノ斃死卵稍多ク千島ウルモベツ孵化場ヨリ購入ノ紅鮭卵ハ荷造不完全ナリシ爲着卵時ノ斃死卵又多カリシモ其ノ他ハ成績良好ナリキ。魚種別數量輸送月日運搬害死卵購入先ヲ表示スレバ次ノ如シ。

魚種	購入先	數量	發送月日	收容月日	收容時抽出死卵數	收容孵化場
虹鮭	福島縣大沼郡沼澤沼鮭養殖組合	30,000	6.9	6.10	600	牧谷化化場
鮭	北海道斜里郡外二郡水産組合江蔭孵化場	500,000	11.2	11.5	63,889	土布子孵化場
樺太鮭	千島留別孵化場	1,000,000	12.7	12.16	9,600	同
米國川鮭	米國	200,000	橫濱 12.24	12.25	6,159	同

紅鱈	千島ウルモベツ 谷孵化場	6,000,000	12.25	1.4	950,760	同
鱈	北海道水産試験場 千歳支場	1,000,000	1.20	1.26	2,500	同
日光川鱈	皇室林野管理局日光 養魚場	30,000	2.20	2.22	1,437	同
計		8,760,000			1,034,945	同

上記魚種 = 就テ其ノ荷造方法ヲ記セバ次ノ如シ。

虹鱈

木枠 = 晒木綿ヲ張附シ卵ヲ盛り盆ト盆トノ間ニハ濕潤セル水苔ヲ置キ層々重ネ運搬箱ハ乾燥水苔ヲ充填シ荷造セリ。

鱈

木枠 = 晒木綿ヲ張附シ卵ヲ 12,000 粒入ノモノ 6 枚ヲ 1 箱トシ枠ト枠トノ間ニハ濕潤セル水苔ヲ詰メ外箱ヲ葎包トス。

樺太鱈

内徑長 2 尺 2 寸 6 分幅 1 尺 2 寸 3 分、深 7 寸 2 分、厚 8 分ノ松板製外箱 = 内徑長 2 尺 7 分、幅 1 尺 5 分 5 厘、深 7 分 5 厘ノ枠ニ晒布ヲ張附シ卵ヲ 10,000 粒ヲ盛りタルモノニ晒布ヲ折被セ枠ト枠トノ間ニ濕リタル水苔ヲ詰メ 7 枚ヲ 1 箱トシタルモノ 14 個ト 3 枚ヲ 1 箱トセルモノ 1 個合計 15 個ヲ 1 個毎ニ葎ヲ以テ包裝結繩セリ。

米國川鱈

外箱ハ米松厚ノ寸板ニシテ幅外徑 1 尺 5 寸 5 分平方、高外徑 1 尺 6 寸 5 分蓋ハ蓋面ヨリ 3 寸 5 分ノ所ニ蝶番ヲ以テ開閉スル様ニ仕組ミ錠前ヲ附ス魚卵ヲ盛りタル枠ハ 5 分 5 厘角 1 棧ヲ以テ内徑 9 寸 9 分平方ノ枠ヲ作り之ニ細キ鐵線 7 厘目ノ金網ヲ張リタルモノニ 7 厘目ノ緞織綿糸網ヲ底ニ敷キ卵ヲ盛り表面ニ被ヒタルモノ 13 枚ヲ重ネ底部ニハ厚 2 寸 5 分 5 厘、9 寸 9 分平方ノ板ニ幅 7 分 5 厘厚 1 分 5 厘ノ板 2 枚ヲ打付ケタル臺枠ヲ置キ合計 14 枚ヲ重ネタル 4 側隅ヲ棧木ヲ以テ固定シタルモノヲ幅 1 尺 5 分平方高 1 尺 5 分ノ鉢力罐ノ底部ニ徑 2 分 5 厘ノ穴ヲ形ニ穿テタルモノニ納メ之ヲ外箱ニ入レ外箱ト罐トノ間隙ニハ粗穀ヲ詰メ絶縁ト動搖ヲ防キ罐ノ上部ニハ枠ノ上方面ニ接スル様ニ作りタル深 3 寸幅 1 尺 1 寸 5 分平方ノ縁ヲ 1 寸 5 分 5 厘折返シタル罐ノ底部ニ徑 2 分

5 厘ノ孔 45 個ヲ穿テ此内ニ氷塊ヲ充シタルモノヲ載セ冷却装置ヲ施シアリタリ。

紅鱈

長 2 尺 8 寸 6 分幅 1 尺 3 寸 4 分深 7 寸ノ外箱中央ニ厚 4 分ノ仕切板ヲ施シタルモノニ各 1 尺平方ノ枠ニ晒木綿ヲ張附シ卵ヲ盛り各枠間及周圍ニ水苔ヲ詰メ 8 枚ヲ繩ニテ十文字ニ結ビ合計 1 箱 16 枚ニテ 10 萬粒入トシ外箱ヲ葎ニテ包裝セリ。

鱈

函ノ底部ニ乾燥セル藁ヲ敷キ其ノ上ニ水苔ヲ敷キ 5 枚ノ枠ノ間ニ水苔ヲ置キ上部及周圍ニ藁ヲ詰メ外箱ハ葎ニテ包裝セリ。

日光川鱈

卵ヲ盛りタル運搬盆ハ底部ニ張リタル晒木綿ヲ折覆セ端及中央部ヲ畫紙ニテ枠ニ打止メ卵ノ動搖ヲ防ギ盆 6 枚ノ間ニ水苔ヲ置キ上下及周圍ニハ水苔ニ細水ヲ混シ外箱ハ葎ニテ包裝セリ。

4 牧谷 孵化場

位置 南條郡北山山村牧谷

孵化場固定設備ノ概要 大正 12 年度擴張ト同様ナルヲ以テ省略ス

孵化設備ノ概要

(イ) 孵化槽ノ構造並設備數

アツトキンス式孵化槽杉板製厚一寸幅内徑 1 尺 1 寸深 1 尺長 6 尺ニシテ孵化盆 11 枚ヲ 1 枠トセルモノ 4 枠ヲ收容シ得此數 20 個ヲ 2 個 1 組トシテ配列ス。

(ロ) 檢卵槽 2 間槽 1 個

(ハ) 孵化用水 河水ニシテ有毒物ヲ含マズ水温平均 7 度

(ニ) 孵化槽 1 個ニ流入スル平均水量 1 分間 2 斗

稚魚飼育設備ノ概要

(イ) 屋内池 1 面 14 坪水深 7—8 寸側壁ハコンクリート池底ハ粘土叩キ孵化槽ハ内池ノ上部ニ設備シ孵化槽ヲ通過セル用水ハ内池ヲ經テ外池ニ通ズ

(ロ) 外池放養池 9 面約 100 坪 7 面ハ側壁ニコンクリート造リ池底ハ粘土叩キ水深 1 尺内外 2 面ハ周圍板圍ヒ水深 2 尺内外トス各池共注水口ハ金網戸ヲ挿入ス排水路ハ外部ハ

堰板ヲ挿入シ内部ハ金網戸ヲ挿入ス排水路ハ孵化場外側ヲ流ル、牧谷川=通ジ牧谷川ハ日野川ヲ經テ九頭龍川=合流シ稚魚ノ自然放流=便ナリ。

5 土布子 孵化場

位置 大野郡富田村土布子

孵化場固定設備ノ概要

(イ) 孵化場整理面積 2,000 坪

(ロ) 用水路延長 398 尺 5 寸

但シ水路ハ鐵筋混凝土ニシテ水路ノ幅 2 尺 5 寸高 1 尺 5 寸トス

(ハ) 沈 澱 槽 方 5 尺高 2 尺 5 寸鐵筋混凝土製 1 個

(ニ) 濾 過 槽 方 5 尺高 2 尺 5 寸鐵筋混凝土製 2 個

(ホ) 孵 化 室 建坪 96 坪長 24 間幅 4 間木造平家建但軒高土臺下端ヨリ軒桁峠迄直 7 尺屋根勾配 5 寸小屋合掌組ミ瓦葺外部堅羽目板張リ床混凝土叩キトス。

(ヘ) 倉 庫 建坪 15 坪長 5 間巾 3 間木造平家建

孵化設備ノ概要

(イ) 孵化槽ノ構造竝設備數

アツトキンス式孵化槽杉板製厚 1 寸幅内徑 1 尺1寸深 1 尺長 6 尺ニシテ孵化盆 11 枚ヲ 1 枠トセルモノ 4 枠ヲ收容シ得此數 128 個ヲ 2 段ニ 4 組宛配列ス。

(ロ) 檢 卵 槽 10 間 (2 間半槽 4 個)

(ハ) 孵化用水 湧水ニシテ軟水有毒物ヲ含マス有機物ノ含有量普通炭酸鹽ノ微量ヲ含有ス含有酸素ニ對スル影響物ナシ湧水量秒時 2 個トス水温平均 13 度 7 分

(ニ) 孵化槽 1 個ニ流入スル平均水量 1 分間 2 斗

稚魚飼育設備ノ概要

(イ) 内 池 孵化槽ヲ通過セル用水ハ幅 2 尺長 22 間 4 尺深 1 尺 5 寸ノ混凝土ニテ造リタル溝ニ依リ 8 區ニ堰板ヲ以テ仕切リタル内池ニ入り各區ハ幅 2 尺長 5 間ノ水路ニ依リ外池ニ通ジ孵化兒ヲ外池ニ游出セシムルニ便ス。

(ロ) 外 池 8 面、各 1 面ノ長 23 間幅 14 尺 5 寸深 2 尺ニシテ側壁混凝土池底ハ粘土叩キ礫石ヲ敷キ用水ト孵化室ヲ通過セルモノヲ引クト共ニ沈澱槽ヨリ分離シ孵化

室外ヲ廻レル水路ニ依リ各池ニ瀑下セシメ注加シ得ル様ニシ稚魚ハ放流迄飼育シ各注排水路ニハ堰板及金網戸ヲ挿入シ排水路ハ小川ニ入り九頭龍川支流眞名川ニ通ジ稚魚ノ自然放流ニ便ナリ。

因ニ新設土布子孵化場ハ本年度ヨリ向フ三ケ年間ニ臨時費ヲ以テ完成ノ計畫ニシテ本年度ハ上記孵化室、飼育池、倉庫、用水路ヲ完成セリ而テ次年度三年度ニ於テ下記ノ固定設備ヲ完成セムトス。

事務室 25 坪

研究室 25 坪

舍 宅 20 坪

小使室 13 坪

車 庫 1 棟

試験池 400坪

水 路

親魚養成池 600坪

6 縣内卵孵化場別收容孵化放流成績

孵化場名	魚種	收容卵數	孵化尾數	放流尾數	百分數	放流河川	備 考
牧谷孵化場	鮭	1,919,500	1,781,924	1,732,679	90%	日野川支流牧谷川	飼育池ヨリ牧谷川ニ自然放流ヲナス
土布子孵化場	鮭 鱒	951,000 27,000	888,492 21,600	873,567 20,400	92 76	九頭龍川支流眞名川	飼育池ヨリ眞名川ニ自然放流ヲナス
計		2,897,500	2,692,016	2,626,646			

7 購入卵孵化場別收容孵化放流成績

孵化場名	魚種	收容卵數	孵化尾數	放流尾數	百分數	放流河川	備 考
牧谷孵化場	虹鱒 鱒	30,000 500,000	24,000 338,647	23,341 327,290	78% 65	足羽川上流藏作貯水池 九頭龍川支流眞名川	運搬器ニ魚兒ヲ收容シ自動車ニテ運搬放流ス 飼育池ヨリ水路ヲ通シ自然放流ヲナス

土布子孵化場	樺太鱒	1,000,000	919,355	888,609	89	同	真名川	飼育池ヨリ水路ヲ通ジ自然放流ヲナス一部ハ別記ノ通り運搬放流ス
	米國河鱒	200,000	175,206	72,577	36	全	真名川	50,000尾ヲ運搬放流20,577尾ヲ繼續飼育
	紅鱒	6,000,000	4,334,029	4,278,003	71	真名川及縣下各川其他		別記ノ通放流ス
	鮭	1,000,000	914,371	851,233	85	真名川		飼育池ヨリ水路ヲ通ジ自然放流ス
	日光河鱒	30,000	24,175	12,788	43	全	上	10,000尾ヲ放流2,788尾ヲ繼續飼育
計		8,760,000	6,729,783	6,453,841				

計紅鱒稚魚ハ内 2,923,503 尾ヲ飼育池ヨリ真名川へ水路ヲ通ジ自然放流ヲ爲シ 1,354,500 尾ヲ5月5日ヨリ6月3日迄ニ帆布製魚槽ヲ設備セルトラックニ依リ下記ノ通縣内各川及湖沼運へ搬放流セリ。

放 流 場 所	放 流 數
大野郡五箇村佛原 (九頭龍川)	365,000尾
大野郡北谷村河合 (瀧波川)	375,000
大野郡上庄村佐開 (真名川)	275,000
足羽郡上宇坂村藏作 (足羽川)	270,000
今立郡上池田村持越 (足羽川)	20,000
南條郡堺村荒井 (日野川)	5,000
三方郡耳村新庄 (耳川)	13,000
遠敷郡口名田村中井 (南川)	10,000
三方湖	10,000
大野郡五箇村西勝原飼育池	11,500
計	1,354,500

樺太鱒稚魚ハ内 857,609 尾ハ飼育池ヨリ真名川へ水路ヲ通ジ自然放流ヲ爲シ 31,000 尾ヲ下ノ通運搬放流セリ。

放流月日	放流尾數	斃死數	放流場所	放流地水温	摘 要
4.17	3,000	—	九頭龍川上流筋新河原	9.0	擔桶ニテ運搬
4.17	7,000	290	全 上	9.9	全 上
4.18	5,000	—	九頭龍川筋七板	7.1	全 上

4.20	3,500	—	岩屋川	9.8	自轉車ノ後部ニ取付ケタル亞鉛板製運搬器
4.20	9,500	3	瀧波川	10.4	全 上
4.20	3,000	—	暮見川	9.8	全 上
計	31,000				

8 育 水 温 度

孵化場別育水温度ヲ月別表示スレバ次ノ如シ

牧 谷 孵 化 場				土 布 子 孵 化 場			
月 別	觀 測 時	氣 温	水 温	月 別	觀 測 時	氣 温	水 温
11	午後2時	9.2	10.1	11	午後2時	12.1	16.1
12	全	5.3	7.1	12	全	5.1	14.6
1	全	3.7	4.6	1	全	4.5	43.3
2	全	3.0	4.2	2	全	4.9	10.9
3	全	6.2	5.9	3	全	9.6	11.6
4	全	9.0	7.8	4	全	15.1	13.0

9 孵 化 場 別 事 業 期 間

孵化場別	魚 種	親魚捕獲期間	孵化期間	飼育期間	放流期間
牧谷孵化場	本縣鮭	自10月15日 至11月30日	自1月2日 至1月31日	自1月3日 至4月28日	自4月1日 至4月28日
全	虹鱒	—	自6.14 至6.21	自6.15 至7.14	7.14
土布子孵化場	本縣鮭	自10.15 至11.30	自11.4 至1.13	自11.4 至3.22	自3.17 至3.22
全	本縣鱒	自10.10 至10.31	自11.12 至11.28	自11.12 至3.17	3.17
全	北海道鱒	—	自11.16 至12.6	自11.16 至3.22	自3.17 至3.22
全	樺太鱒	—	自12.28 至1.13	自12.28 至4.10	自4.17 至4.27
全	米國河鱒	—	自12.26 至1.4	自12.26 至4.15	自4.5 至4.15
全	紅鱒	—	自1.16 至2.13	自1.16 至6.3	自4.21 至6.3

全	北海道鮭	-	自 1. 27 至 2. 6	自 1. 27 至 4. 30	自 4. 21 至 4. 25
全	日光河鱒	-	自 2. 23 至 3. 15	自 2. 23 至 6. 1	6. 1

昭和二年 度

1 概 説

本事業本年度計畫ハ鮭鱒卵 1,500 萬粒ヲ收容シ孵化飼育魚兒 1,317 萬尾ヲ放流ノ豫定ナリシ處縣内鮭鱒ノ遡上近年稀有ノ不況ニシテ採卵數豫期ニ反シ僅ニ 1,678,721 粒ニ止リ加フルニ縣外ヨリ購入ノ卵子ハ主トシテ之ヲ北海道ニ求メシモ本年度ニ於テハ彼地ニ於ケル拓殖計畫ニ依リ内地ニ鮭鱒卵ノ供給ヲ爲サザリシ爲之レニ換フルニ米國河鱒及虹鱒卵ノ購入ニ轉換セルヲ以テ卵子價格ニ於テ高價ナル結果收容總卵數ニ於テ減少ヲ來シ結局縣内採卵ノ鮭鱒卵 1,678,721 粒縣外ヨリノ購入卵 142 萬粒農林省ヨリ委託ヲ受ケタル虹鱒 30 萬粒ニシテ總收容卵子數ハ 3,398,721 粒ニシテ孵化放流尾數 2,411,732 尾トナレリ次ニ其ノ採卵發育經過並放流ノ狀況ヲ記述セリ。

2 縣 内 採 卵 狀 況

鮭

九頭龍川筋ニ於テ親魚捕獲並採卵ヲ爲シタル狀況下表ノ如シ。

親魚捕獲採卵場名稱	位 置	漁具漁法	備 考
舟橋新	吉田郡中藤島村舟橋新	張網・曳網	捕獲魚ハ地先ニ設置セル長 6 間巾 2 間ノ竹生簀ニ蓄養シ成熟魚ヨリ追次採卵シ荷造ヲ爲シ人夫附添ヒ土布子孵化場ニ運搬收容セリ
高屋全	郡 河合村高屋	曳網・流網	
江上	坂井郡大安寺村江上	全 上	
土布子	大野郡富田村土布子	張網・投網	全 上
鑄物師	南條郡北柚山村鑄物師	投 網	捕獲成熟魚ヨリ直チニ採卵シ牧谷孵化場ニ運搬收容セリ

鮭漁獲採卵數

捕獲採卵場名稱	親魚捕獲尾數			採卵用親魚數			採卵數	備 考
	雌	雄	計	雌	雄	計		
舟橋新	312	114	426	295	109	404	822,800	
高屋	180	111	291	180	86	266	565,800	
江上	70	24	94	46	20	66	151,100	

土布子	30	23	53	26	21	47	42,800
鑄物師	28	18	46	28	18	46	58,971
計	620	290	910	575	254	829	1,641,471

鱒

九頭龍川上流筋支流唐谷川、唯野用水尻ノ流域中 3 ヶ所ニ逆塞ヲ設置シ 10 月 9 日ヨリ 12 月ニ亘リ次表ノ通親魚ノ捕獲並採卵ヲ爲シ受精卵ハ直ニ土布子孵化場ニ運搬收容ス。

捕獲採卵場名稱	親魚捕獲尾數			採卵用親魚數			採卵數	備 考
	雌	雄	計	雌	雄	計		
松丸(唐谷川)	9	8	17	7	6	13	15,750	海面ヨリ遡上ノ親雄鱒ハ 3 尾ニシテ他ノ雄ハ河川ニ定着ノ雄あまじヲ配合セリ
柿ヶ島(旅塚川)	10	12	22	10	12	22	21,500	
唯野(用水尻)	—	—	—	—	—	—	—	水量ノ關係ニテ漁獲ナシ
計	19	20	39	17	18	35	37,250	

3 縣 外 購 入 卵 子

縣外ヨリ購入セル總卵數ハ 142 萬粒ニシテ米國ヨリ購入ノ虹鱒卵ハ時期炎暑ノ候ニ當リ死卵數稍々多カリシモ他ハ成績良好ニシテ概況次表ノ如シ。

魚種別	購 入 先	數 量	發送月日	收容月日	收容時摘出死卵數	收 容 孵 化 場
米國川鱒	米 國	350,000	橫濱 1. 3	1. 4	8,500	土布子孵化場
日光川鱒	日光養魚場	20,000	1.30	1.31	1,271	全
青森虹鱒	十二湖養魚場	50,000	4.27	4.29	3,999	全
米國虹鱒	米 國	1,000,000	橫濱 7.13	7.14	98,400	全(註文該卵 185 萬ニ對シ到着收容數 100 萬粒)
全	全	300,000	全 7.17	7.18	3,327	全(農林省委託卵)
計		1,720,000				

4 牧 谷 孵 化 場 設 備

固定設備孵化飼育設備共ニ前年度報告ト相異ナキヲ以テ省略ス。

5 土 布 子 孵 化 場 設 備

前年度報告ノ固定設備以外ニ本年度ニ於テ施設セル設備ノ概要次ノ如シ。



事務室 建坪 20 坪長 5 間巾 4 間木造二階建屋根勾配 5 寸小屋組ニ合掌組瓦葺外部
部錠下見板張腰人造石洗出

研究室 建坪 20 坪長 5 間巾 4 間木造平家建屋根勾配 5 寸小屋組ニ合掌組瓦葺外部
部錠下見板張腰コンクリート

天秤室 半坪巾 3 尺長 6 尺

小使室 建坪 10 坪長 4 間巾 2 間半木造平屋建屋根勾配 5 寸小屋組和式瓦葺外部
部錠下見板張腰コンクリート

便 所 1 坪半長 1 間半巾 1 間

以上 1 棟建

自動車々庫 建坪 6 坪長 3 間巾 2 間木造平家建屋根獨逸ナマコ板葺外全板張

親魚養成池 長 7 間巾 7 間深 4 尺側壁コンクリート池底砂利敷 1 面 49 坪ノモノ 8
面全上 2 分ノ 1 三角形 2 4 坪 5 合ノモノ 1 面

注水路 水路ハ鐵筋コンクリート造リ水路ノ幅内徑 2 尺 5 寸高内徑 1 尺ノモノ延
長 60 間

排水路 幅 3 尺深 4 尺 9 寸側壁玉石積ノモノ 29 間

6 孵化場別收容孵化放流成績

牧谷孵化場

魚種	採卵用親魚數			收容卵數			孵化尾數	放流尾數	放流場所
	雌	雄	計	採卵數	購入卵數	計			
鮭	28	18	46	58,971	—	58,971	55,712	53,074	牧谷川

土布子孵化場

魚種	採卵用親魚數			收容卵數			孵化尾數	放流尾數	備 考
	雌	雄	計	採卵數	購入卵數	計			
鮭	547	236	783	1,582,500	—	1,582,500	1,355,466	1,284,828	別記ノ通放流ス
鮭	17	18	35	37,250	—	37,250	30,095	22,695	全
米國河鱒	—	—	—	—	350,000	350,000	322,989	299,085	全
日光河鱒	—	—	—	—	20,000	20,000	12,631	12,182	全
青森虹鱒	—	—	—	—	50,000	50,000	36,286	31,966	全

米國虹鱒	—	—	—	—	1,000,000	1,000,000	701,382	543,554	全
全	—	—	—	—	—	300,000	268,520	164,348	全
計	564	254	818	1,619,750	1,420,000	3,339,750	2,727,369	2,358,658	

縣内採卵ノ鮭鱒ハ全部飼育池ニリ水路ヲ通シ牧谷孵化場ノ分ハ九頭龍川支流日野川ニ流
入スル牧谷川ヘ土布子孵化場ノ分ハ九頭龍川支流眞名川ニ流入スル打川ニ自然放流ヲ爲シ
米國河鱒ハ 2 萬尾ヲ虹鱒ハ 2 萬尾ヲ殘シ親魚候補トシテ飼育スルコトトシ他ハ全部打川
ニ自然放流ヲ爲ス、日光河鱒ハ 1 萬尾ヲ上記ノ方法ニ依リ自然放流ヲ爲シ 2,182 尾ハ 8 月
13 日九頭龍本流上流支流石徹白川筋ヘ自動車ニテ下穴馬村後野迄運搬全所ヨリ石徹白村石
徹白ニ至ル流域ニ手桶ヲ以テ人夫擔ヒ放流セリ。

米國虹鱒ハ孵化飼育兒 543,554 尾ノ内 203,554 尾ハ打川ニ自然放流ヲ爲シ 1 萬尾ヲ親魚
候補トシテ飼育シ殘 330,000 尾ハ下記ノ通運搬自動車(荷積部ニ帆布製長 5 尺幅 4 尺 6 寸
深 3 尺ノ魚槽ヲ設備シ之ニ飼育用水ヲ 1 尺乃至 1 尺 5 寸ノ深トシ運搬中ハ水ヲ以テ水
温ノ上昇ヲ防グト共ニ停車ノ際ニ長柄杓ヲ以テ槽内表面水ノ汲上瀑下ヲ繰リ返シ常ニ水面
ノ波動ニ依リ酸素ノ補給ニ留意ス尙魚槽内側ニハ 1 分目網ヲ敷キ放流時ノ槽内捕魚ニ便
ナラシメタリ)ヲ以テ各適地ニ放流ス。

虹鱒放流表

月日	天 候	運搬尾數	放 流		孵化場發			放 流 地 着			斃死 數	備 考	
			河 川	位 置	時間	氣温	水温	時間	氣温	水温			
8.2	曇	40,000	暮見川	大野郡村岡 村暮見	後 5.00	26.3	17.6	前 6.00	25.8	16.0	17.8	2,000	流幅 3 間 水深 2 尺
3	雨	40,000	眞名川	大野郡西谷 村中島	前 9.15	22.0	18.0	後 1.35	26.5	12.3	19.7	2,300	流幅 10 間 水深 6 尺
4	雨	10,000	日野川	南條郡堺村 荒井	6.30	21.7	17.8	前 11.20	26.3	15.2	20.2	400	流幅 20 間 水深 2 尺
5	曇一 時雨	25,000	足羽川	今立郡上池 田村谷口	9.00	26.1	18.0	11.00	27.8	15.0	22.0	500	流幅 20 間 水深 3 尺
6	曇	10,000	疋田川	敦賀郡愛發 村疋田	7.00	25.8	18.0	後 12.30	27.3	17.0	21.5	800	流幅 5 間 水深 4 尺
6	曇	20,000	北 川	遠敷郡熊川 村熊川	7.00	25.8	18.0	4.45	25.3	16.0	18.0	1,500	流幅 18 間
6	曇	20,000	南 川	遠敷郡口名 田村相生	7.00	25.8	18.0	5.45	27.8	15.5	20.5	2,000	流幅 15 間

8	小雨	25,000	足羽川	今立郡上池田村谷口	11.00	24.1	17.8	1.20	24.0	11.0	22.0	300	流幅20間 水深3尺
9	晴	50,000	九頭龍川	大野郡下穴馬村朝日	10.30	24.5	19.0	1.40	25.8	13.5	22.0	700	流幅40間 水深3尺
10	晴後曇	40,000	眞名川	大野郡西谷村中島	8.30	26.0	18.0	1.00	28.0	15.0	20.5	1,700	流幅10間 水深6尺
12	晴後曇	50,000	石徹白川	大野郡下穴馬村後野	7.30	23.4	17.8	前 10.30	26.0	16.0	20.9	900	流幅40間 水深4尺
計		330,000											

放流魚平均体長 2.4 ㎝ 体重 0.15 瓦

農林省ヨリ囑託ヲ受ケタル交付卵ノ孵化飼育 164,348 尾ハ内10萬尾ヲ次表ノ通自動車ニテ運搬放流シ64,348尾ハ孵化場外側ヲ流ル、打川=自然放流ヲ爲ス。

放 流 表

月日	天候	運搬尾數	放 流		孵化場發			放 流 地 着			斃死數	備 考	
			河川	位 置	時間	氣温	水温	時間	氣温	水温			河水温
8.31	晴	50,000	九頭龍川	大野郡下穴馬村谷口	前 8.30	22.5	17.6	後 12.20	27.0	16.0	19.4	200	道路破壊ニテ長時間ヲ要セリ
9.1	晴	50,000	九頭龍川	全	8.00	19.0	17.4	前 10.50	21.0	16.0	19.2	50	
計		100,000											

放流魚ノ平均体長 2.5 ㎝ 体重 0.20 瓦

7 育 水 温 度

孵化場別育水平均温度ヲ各月旬別表示スレバ次ノ如シ。

牧 谷 孵 化 場				土 布 子 孵 化 場					
月 別	觀測時刻	氣 温	水 温	月 別	觀測時刻	氣 温	水 温		
2月11年	午後2時	上旬	14.5	14.8	2年5月	午後2時	上旬	20.4	13.8
		中旬	13.7	13.6			中旬	18.2	13.2
		下旬	12.5	12.7			下旬	22.1	13.8
12月	全	上旬	10.4	11.7	6月	全	上旬	22.0	14.3
		中旬	8.5	10.5			中旬	25.2	16.9
		下旬	5.6	7.7			下旬	32.0	16.0
3年1月	全	上旬	3.9	5.7	7月	全	上旬	26.0	17.0
		中旬	4.7	7.2			中旬	30.0	17.6
		下旬	5.6	7.2			下旬	31.5	20.0

2月	上旬 中旬 下旬	全	5.1	6.9	8月	上旬 中旬 下旬	全	30.9	18.2
			4.9	6.9				28.8	19.5
			7.7	7.6				30.6	19.3
3月	上旬 中旬 下旬	全	7.4	7.4	9月	上旬 中旬 下旬	全	26.3	18.4
			9.9	8.6				26.2	19.4
			12.7	9.0				22.5	19.1
4月	上旬 中旬 下旬	全	14.3	10.6	10月	上旬 中旬 下旬	全	22.6	19.0
			20.1	13.2				17.1	18.1
			17.8	12.2				19.8	16.6
3年1月	上旬 中旬 下旬	全	6.4	12.6	11月	上旬 中旬 下旬	全	15.3	17.1
			6.0	12.1				14.3	16.1
			6.7	11.4				13.2	15.6
2月	上旬 中旬 下旬	全	5.8	11.8	12月	上旬 中旬 下旬	全	11.5	14.8
			5.9	11.7				8.8	12.8
			7.6	11.6				4.7	10.9
3月	上旬 中旬 下旬	全	7.9	11.1	3年1月	上旬 中旬 下旬	全	6.4	12.6
			9.7	11.9				6.0	12.1
			12.1	12.2				6.7	11.4
4月	上旬 中旬 下旬	全	15.0	12.8	2月	上旬 中旬 下旬	全	5.8	11.8
			19.9	14.7				5.9	11.7
			17.6	13.1				7.6	11.6
5月	上旬 中旬 下旬	全	21.8	14.2	3月	上旬 中旬 下旬	全	7.9	11.1
			23.0	14.5				9.7	11.9
			25.7	14.4				12.1	12.2
6月	上旬 中旬 下旬	全	25.7	15.1	4月	上旬 中旬 下旬	全	15.0	12.8
			23.8	15.5				19.9	14.7
			24.0	16.2				17.6	13.1
7月	上旬 中旬 下旬	全	29.2	17.6	5月	上旬 中旬 下旬	全	21.8	14.2
			30.3	17.3				23.0	14.5
			29.8	18.3				25.7	14.4
8月	上旬 中旬 下旬	全	28.2	18.6	6月	上旬 中旬 下旬	全	25.7	15.1
			30.7	19.1				23.8	15.5
			—	—				24.0	16.2

8 孵 化 場 別 事 業 期 間

孵化場別	魚 種	親魚捕獲期間	孵化期間	飼育期間	放流期間
牧谷孵化場	本 縣 鮭	自11月5日 至12月9日	自11月5日 至1月5日	自1月1日 至4月5日	自4月1日 至4月5日

土布子孵化場	本縣 鮭	自10. 16 至12. 16	自10. 18 至 2. 4	自11. 28 至 3. 24	自 3. 21 至 3. 24
全	本縣 鱒	自10. 9 至10. 12	自10. 19 至11. 15	自11. 6 至 3. 24	3. 24
全	米國河鱒	—	昭和 ³ 年 自 1. 4 至 1. 25	自 1. 19 至 6. 25	自 4. 21 至 6. 25
全	日光河鱒	—	自 1. 31 至 3. 2	自 2. 14 至 8. 13	自 4. 21 至 8. 13
全	青森虹鱒	—	自 4. 29 至 5. 13	自 5. 4 至 6. 10	6. 10
全	米國虹鱒	—	自 7. 14 至 7. 25	自 7. 15 至 8. 15	自 8. 2 至 8. 15
全	全	—	昭和 ² 年 自 7. 18 至 7. 26	自 7. 26 至 9. 5	自 8. 31 至 9. 5

鯉兒養成委託試驗(大正十一年全十二年度)

縣下ニ於ケル養鯉方法ハ甚ダ幼稚ニシテ僅ニ粗放的ニ水面ヲ利用スルニ止リ食用鯉ノ如キモ他ヨリ移入セラレ本縣産ノモノニ乏シク本場ニ於テハ之ガ普及發達ヲ目的トシテ大正11年全12年度ノ兩年ニ亘リ南條郡高木常七及全郡上田伊兵衛ノ二名ニ試驗費ヲ交付ノ上委託試驗トシ親魚ヨリ採卵孵化飼育等ノ技術ニ對シテハ之ヲ指導セリ。

以上ノ試驗結果ニ依リ鯉兒養成ノ困難ナラザルヲ認メタルヲ以テ鯉苗ヲ希望者ニ配付シ之ヲ稻田、溜池等ニ於テ飼育セシメ斯業ノ發達ニ資セリ。

鯉兒養成試驗

(大正十三年度)

牧谷鮭人工孵化場ヲ利用シテ信洲系親鯉 17尾(体重 700 匁—1 貫 200 匁)ヲ飼養シ 7 月 8 日及 11 日ノ 2 日間ニ雌鯉 8 尾雄鯉 6 尾ヲ使用シ約 50 萬粒ヲ採卵シ体長 1 寸—6 寸ノ魚兒 700 尾ヲ得テ親鯉養成ノ爲ニ飼養シツ、アリ尙 7 月 1 日及 3 日ノ 2 日間ニ雌鯉 7 尾雄鯉 6 尾(体重 300 匁—700 匁)ヲ使用シ約 6 萬粒ヲ採卵シ体長 1 寸 4 分—5 寸 5 分ノ魚兒 580 尾ヲ得テ之ヲ日野川ニ放流セリ但シ 7 月中旬早魃ノ爲ニ斯クノ如ク大部分ノ鯉兒斃死セルハ遺憾ナリトス。

(大正十四年度)

池中及稻田養鯉事業ノ普及ヲ計ル目的ヲ以テ信洲系並大和系鯉兒合計凡 2 萬尾ヲ養成シ縣下當業者ニ無償配付セリ。

大正十五年
昭和元年度

池中及稻田養鯉事業ノ普及ヲ計ル目的ヲ以テ信州系並大和系鯉兒ノ養成ヲナセルモ本年ハ稀有ノ早魃ノ爲 7,400 尾ノ養成ニ止リ福井市平岡學院及丹生郡白山村二階堂小泉教太郎ニ囑託飼育セシメ 500 尾ハ親魚候補トシテ飼育ヲ繼續セリ。

鯉兒配付並鯉兒購入斡旋(昭和二年度)

鯉兒配付

本年度牧谷養魚場ニ於テ採卵ニ使用シタル信州系親鯉ハ雌 6 尾雄 5 尾計 11 尾ニシテ 3 月下旬ヨリ干蛹ヲ主餌トシテ與ヘ生殖素ノ成熟ヲ俟テ 4 月下旬産卵池ニ收容シ 5 月 31 日 6 月 10 日ノ 2 回ニ産卵セシメ孵化セル鯉兒ニハみじんこ、鶏卵黃、小麥粉等ヲ與ヘ 7 月 20 日迄飼育セリ其ノ經過成績次表ノ如シ。

産卵月日	産卵數	孵化數	斃死數	飼育數	産卵中ノ平均水温		孵化中ノ平均水温		飼育中ノ平均水温	
					6 月	7 月	6 月	7 月	6 月	7 月
5. 31	80,000	8,000	4,000	4,000	21.5	22.7	24.0	29.7		
6. 10	120,000	40,000	6,000	34,000						
計	200,000	48,000	10,000	38,000						

飼育シタル鯉兒(体長 6 分乃至 9 分)ヲ飼育委託試驗トシテ無償ニテ次表ノ如ク交付セリ

交付月日	交 付 先		水面ノ種類	水面積	交付尾數	申込數
	住 所	氏 名				
7. 28	坂井郡芦原村	齋藤武夫	池	—	1,000	1,000
7. 28	全郡水産會	市村 確	—	—	1,000	1,000
7. 27	丹生郡豊村農會長	渡邊 眞平	溜池	1,500	3,000	3,000
7. 26	全郡越廼村蒲生	磯見彌左衛門	池	70	700	1,000
7. 28	全郡殿下村長	森川 八郎	溜池・稻田・其他	155	1,300	1,300
7. 27	今立郡國高村庄	澤 綱 賀	水田	225	2,000	3,500
全	大野郡荒土村布市	島 田 實	水田	300	1,000	1,000
全	全郡大野町清水	和田 勇吉	水田	20	200	1,000
全	全郡荒土村北新在家	鰐 淵 晃	水田	40	400	1,000

7. 25	南條郡南日野村東大道	山崎健藏	池	230	2,000	10,000
7. 28	全郡全村脇本	中山義樹	池	500	5,000	15,000
7. 25	全郡全村清水 農事改良實行組合	奥谷義炳	貯水池	220	2,000	5,000
7. 29	全郡北杣山村農會長	宮地義宣	溜池	1,260	4,000	60,000
7. 25	全郡南杣山村關ヶ鼻	丸岡源吾	池	30	4,000	10,000
7. 26	全郡南杣山村農會長	米野吉兵衛	水田	30	4,000	10,000
7. 28	吉田郡吉野村吉野境	南吉右衛門	溜池	30	300	800
計				4,580	31,900	124,600

鯉兒購入幹旋

本場 = 於テ第一回鯉兒配付後更ニ希望者ノ申込續出セル爲滋賀縣近江養鯉組合へ供給方
依頼ノ上次表ノ通幹旋配付セリ。

配付月日	配付所	先氏名	尾數	金額	摘要
10. 27	坂井郡菟村濱別所	橋本平左衛門	3,000	36.00	鯉兒ノ大*2寸乃至 3寸價格ハ福井驛渡 シ一尾1錢2厘ナリ
全	全郡芦原村	齋藤武夫	1,000	12.00	
全	全郡丸岡町	小見山彌六	1,000	12.00	
全	丹生郡宮崎村農會長	吉田環	500	6.00	
全	全郡越廼村蒲生	磯見彌左衛門	1,000	12.00	
全	全郡國見村大丹生	長田治郎兵衛	300	3.60	
全	今立郡國高村村國	松原新左衛門	2,000	24.00	
全	足羽郡麻生津村鉾ヶ崎	小林吉右衛門	200	2.40	
全	全郡東郷村上尾沙門	藤田重右衛門	300	3.60	
全	吉田郡松岡村極印	伊藤彌十郎	200	2.40	
全	大野郡荒土村	鷗淵晃	500	6.00	
全	南條郡河野村糠	刀根三太夫	1,000	12.00	
10. 24	丹生郡城崎村米ノ浦	西ヶ花馨	1,000	10.00	
全	敦賀郡水産會		3,000	30.00	
全	三方郡水産會		4,000	40.00	
計			19,000	212.00	

公魚人工孵化試驗(大正十一年全十二年度)

三方湖利用ノ一端トシテ大正10年本試驗ヲ企圖シ大正11年度島根縣へ公魚卵移殖方

ヲ依頼セルニ彼地稀有ノ不漁ニシテ到底採卵スルノ域ニ至ラズ中止セリ。

大正12年度ニハ2月上旬茨城縣ヨリ該卵400萬粒ヲ移入シ三方湖漁業組合聯合會ニ
委託シ三方郡八村鳥濱鱒川筋ニ於テ孵化放流セリ。

公魚人工孵化事業(大正十三年度)

本年度ハ2月茨城縣ヨリ公魚卵550萬粒ヲ移入シ其ノ内540萬粒ハ三方湖漁業組合聯合會ニ
委託シ三方郡八村鳥濱鱒川筋ニ於テ孵化放流シ10萬粒ハ敦賀郡松原村地籍猪ヶ池
ニ於テ孵化放流セリ但シ卵數ノ5割ノ魚兒ヲ放流シタル見込ナリ。

尙縣内ニ於ケル公魚ノ漁獲高ヲ述ブレハ北瀉湖ニ於テハ665貫(655圓)ノ漁獲アリ三
方湖ニ於テハ7月上旬鱒川ノ下流ヲ遡上スルモノアルヲ少數採捕シタルニ止リ冬季ハ漁獲
皆無ナリキ。

大正十四年度

1月下旬茨城縣ヨリ公魚卵400萬粒ヲ移入シ其ノ内390萬粒ハ三方湖漁業組合聯合會
ニ委託シ三方郡八村鳥濱鱒川筋ニ於テ孵化放流シ10萬粒ハ全郡十村白屋溜池及全能登野
第1號溜池ニ於テ孵化放流セリ。

鯉池中養殖試驗(大正十三年度)

鯉ハ三方湖ニ饒産シ其ノ他九頭龍川等ニ産ス仍テ秋期三方湖ニ於テ多獲セラレル仔鯉ノ
池中養殖ヲ試ミシトシ本場ハ4月24日鯉大小混ジタルモノ5貫130匁ヲ三方ニテ購入
シ牧谷養魚場ニ運搬シ之ヲ産卵池及圍池(但シ親鯉ト混養ス)ニ放養シ麥、糠、麥粉、蛹、
鹽鯉等ヲ與ヘテ飼付試驗ヲナシ傍ラ人工孵化試驗ヲ行ヒタリ採卵孵化數一覽表次ノ如シ。

鯉採卵孵化一覽表

月日	天候	水温	親魚(雌)	全(雄)	採卵數	死卵	孵化尾數	死魚
5月31日	晴	16.8	2	4	130			
6月1日	全	16.5				17		
2日	曇雨	17.2						
3日	全	16.8						
4日	雨	14.6	3	4	220			
5日	曇雨	14.2				9		

6月 6日	雨	14.1				14		
7日	曇	14.5				26		
8日	曇 雨	14.2	4	2	50	20		
9日	晴 曇	15.1				30		
10日	曇	14.9				18		
11日	晴	15.2	2	1	92	3		
13日	全	16.2				18		
全日	全	16.3				39		
14日	全	17.5				53		
15日	全	18.2	3	2	120	17		
16日	全	17.8	3	2	120	26		
17日	全	—	12	9	200	29		
18日	全	17.2				67		
19日	全	17.1				31		
20日	全	17.2				46	3	
21日	全	17.8				49		
22日	曇 雨	15.9				—	3	3
23日	晴	17.8				26		
24日	雨	16.0				68		
25日	晴	18.0				24		
26日	曇	18.1				65		
27日	晴	17.2	2	1	24	23	2	2
28日	全	16.9				64		
29日	全	18.0				15	2	2
30日	全	18.5				52		
7月 1日	全	20.0				8	1	
2日	大 雨	22.5				21	1	
3日	雨	17.0				22	4	4
4日	曇 晴	17.0	2	1	20	26		
5日	晴	24.0					6	3
6日	全	28.0					6	3
7日	全	28.0					8	4
8日	全	27.0					6	3
9日	全	24.0					2	1
10日	全	29.0					1	
11日	—	—					2	2

7月18日	—	—	—	—	—	—	—	3	3
計			33	26	976	926	50		30

但シ受精卵中早キモノハ 6 月 12 日發眼シ 20 日孵化シ 孵出セル魚兒ハ 8 月 3 日迄生存セシモノアリタリ。

食用蛙養殖試験(大正十三年度)

飼養池ノ構造

大正 12 年度ニ於テ牧谷養魚場空地ニ池ヲ掘リ池邊ヨリ 4 尺 8 寸間隔ヲ置イテ周圍ニ垣ヲ作り垣ノ構造ハ 3 寸丸太ノ 8 尺モノ 13 本ヲ使用シ之ヲ 1 尺 5 寸埋メ高 2 尺 8 寸ノ亞鉛引鐵板高 1 尺 6 寸ノ 6 分目金網及高 1 尺 7 寸ノ 2 寸目金網ヲ張リ亞鉛引鐵板ハ約 7 寸地下ニ埋メ池ト垣トノ間ニハ混蟲ヲ誘致スル爲種々ノ草ヲ植ヘ又池ニハ水草ヲ植ヘタリ池ノ面積ハ凡 2 坪強水深 8 寸ニシテ注水口及排水口ニハ直徑 3 寸ノ土管ヲ用ヒ其ノ口ニハ 1 分目ノ金網ヲ張リ出入口トシテハ垣ノ金網部ニ幅 3 尺ノ戸ヲ設ケタリ但シ大正 13 年 8 月 9 日上部ノ 2 寸目金網ヲ取去リ此部ニ高 2 尺 9 寸ノ 6 分目金網ヲ使用シ其ノ上端ニ幅 1 尺ノ 2 寸目金網ヲ以テ返シヲ設ケタリ。

飼養匹數

農務局ヨリ配付ヲ受ケ一時小濱水産學校ニテ飼育セルモノ 50 匹ヲ大正 12 年 8 月 9 日本池ニ移セシニ冬季數匹斃死セリ又翌年 7 月ヨリ 8 月ニ亘ル旱魃ノ影響ニ依リ大部分ノ食用蛙ハ 8 月上旬飼養池ノ側上部 2 寸目金網ヲ通ジテ逸逃セシガ如ク 7 月 30 日ニハ飼養池ノ表面ニ表ハレタルモノ 17 匹ヲ算シタルモ 8 月 8 日ニ精査ノ結果總數 6 匹トナリ其ノ後飼育ヲ繼續セルニ 3 匹斃死シ大正 14 年度末ニハ 2 匹トナレリ。

成蛙ノ食餌

誘蛾燈 1 個ヲ設備シ其ノ他魚肉及魚ノ臟腑ヲ以テラウジヲ發生セシメ之ヲ供シ又いなごヲ與ヘタリ。

成長度 最大体重 32 匁 最小体重 17 匁

使用水ノ種類 河水

毎週ニ於ケル正午ノ池水温

大正13年 1月20日	度 6.5	日 3.22	度 8.5	日 5.8	度 17.5	日 7.12	度 31.5	日 9.19	度 21.8	日 13.31	度 15.5
29	5.0	30	8.4	18	16.9	19	30.8	22	20.5	11.4	14.9
2. 5	9.0	4. 5	13.0	29	16.2	26	31.5	27	19.0	8	16.1
13	7.8	10	14.6	68	16.2	8. 5	24.8	30	17.8	14	9.0
19	6.2	15	13.8	15	22.2	8	23.5	10. 5	18.1	24	9.7
24	2.3	20	12.6	20	25.5	17	21.5	12	17.3	2.9	10.2
3. 6	6.0	25	12.8	6.25	28.9	24	25.5	17	17.0	12. 7	10.9
11	7.0	30	13.2	7. 2	17.6	30	22.5	20	16.2	14	5.0
18	7.4	5. 1	13.9	8	27.5	9. 8	22.8	26	16.4		

大正十五年 昭和二年 度

前年ヨリ飼育ノモノハ殘數 2 匹ニ減少セルニ依リ之ヲ大正 15 年 6 月中丹生郡二階堂小泉教太郎ニ囑託飼育スルコト、シ新ニ蝌蚪 72 疋ヲ 5 月 3 日ヨリ飼育セルニ 5 月中 7 疋 6 月中 3 疋 8 月中 6 疋 9 月中 3 疋計 19 疋斃死セリ尙本年度ノ降雪ハ數十年來ノ現象ニシテ 7—8 尺ニ及ビ 3 月末日調査ノ結果死蛙 16 疋ニシテ殘 37 疋内 30 疋ハ成蛙トナリ 7 疋ハ蝌蚪ノマ、ナリ。

食 餌

誘蛾燈ニ依リ昆虫類ヲ誘致スル外田螺ヲ細碎シ吊シ動カス様ニ工夫シ又魚屑ヲ以テラジテ發生セシメ之ヲ捕食セシム。

成長度 成蛙最大体長 3 寸 5 分 最小体長 1 寸 8 分

蝌蚪ノ体長 5 寸

使用水ハ河水ニシテ毎月ニ於ケル正午ノ平均ノ池水温ハ次ノ如シ。

5 月	度 18.7	7 月	度 20.3	9 月	度 22.6
6 月	19.0	8 月	24.0	10 月	15.2

昭和二年 度

前年度ヨリノ成蛙 37 疋中ヨリ 10 疋ヲ昭和 2 年 5 月 23 日福井縣蠶業試験場有賀新藏ニ委託試験トシテ交付シ殘 27 疋ヲ飼育セリ。

食 餌

誘蛾燈ヲ以テ虫類ヲ誘致スル外魚屑ヲ以テラジテ發生セシメ又いなご、蝌蚪等ヲ捕ヘテ

與フ。

成長度 最大体長 4 寸 3 分 最小体長 2 寸 5 分

飼育池ノ毎月正午ニ於ケル平均水温次ノ如シ。

4 月	13.2	7 月	21.0	10 月	16.5	1 月	6.5
5 月	15.0	8 月	22.0	11 月	9.4	2 月	5.0
6 月	20.0	9 月	20.7	12 月	7.8	3 月	5.8

藻介移殖試験(大正十三年度)

介類ノ生産増殖ヲ計ル目的ヲ以テ大正 13 年 10 月下旬島根縣中海産藻介ヲ購入シ小濱灣(青戸入江)及日向湖へ移殖セリ其ノ狀況左ノ如シ。

月 日	場 所	移殖セシ藻介		水 深	底 質	水 温	備 考
		數 量	1 升ニ對スル粒數				
10月25日	青戸入江	7斗5升	235粒—240粒	2.5尋	砂 泥	18.0	
全 26日	日 向 湖	2斗	全 上	3.5尋	砂泥介殼	20.3	

(大正十四年度)

前年度ニ繼承シ 12 月上旬島根縣中海産藻介ヲ購入シ小濱灣青戸入江甲ケ崎入江及日向湖ニ移殖セリ其ノ狀況次ノ如シ。

月 日	場 所	移殖セシ藻介		水 深	底 質	水 温	備 考
		數 量	1 升ニ對スル粒數				
12月3日	甲ケ崎入江	4 斗	700粒	2.5尋	砂 泥	14.3	
12月4日	青戸入江	4 斗	720粒—740粒	2尋	全	13.7	
全 11日	日 向 湖	2 斗	700粒	1.5尋	全	欠測	

伊勢蝦移殖試験(大正十四年度)

三重縣産伊勢蝦ノ蕃殖ヲ計ル目的ヲ以テ 11 月 3 日 5 貫匁ヲ三重縣ヨリ購入シ上敦賀町漁業組合ト協同シ敦賀灣へ次ノ如ク移殖放流セリ。

移殖場所	移 殖 數 量	尾 數	重 量	体 重 体 長		水 深	底 質	備 考	
				最 大	最 小				
金ケ崎鞠山 松ケ崎地先	121尾	5貫匁	46 匁	31 匁	6寸1分	5寸3分	3尋—4尋	岩石	波浪比較的高カラザル所ヲ撰定セリ

捕獲状況

大正 15 年 12 月 3 日 (放流ヨリ滿 1 ケ年 1 ケ月經過) 敦賀灣内敦賀郡東浦村碓島地先ニ於テ地獄網ニ依リ体重 80 匁体長 7 寸 2 分ノモノ 1 尾ヲ捕獲セリ其ノ成長度体重ニ於テ 2 倍体長ニ於テ 1.3 倍ヲ示セリ。

小鮎運搬試験(大正十四年度)

大正 14 年 4 月 28 日午前 9 時半ヨリ全 10 時半迄ノ間ニ滋賀縣天ノ川筋ニ於テ米原町大字朝妻川守幸次郎ヨリ豫メ蓄養セル小鮎 600 尾ヲ購入シ 1 斗入石川式活魚運搬器 2 個ニ各 300 尾收容シ米原驛發午前 11 時 13 分福井驛着午後 3 時 11 分ノ客車便ニテ運搬シ福井市ニテ檢シタルニ運搬器 1 個ハ不完全ニシテ小鮎ハ過半斃死セル状態ニシテ他ノ運搬器内ノモノハ僅カニ數尾斃死スルニ止レリ依リテ何レニモ清水ヲ注入シ殆ンド全部ノ水ヲ交換シ壓搾酸素ヲ注入シ福井市發午後 3 時 40 分ノ電車ニテ大野町ニ至リ着後直ニ自動車ニテ大野郡五箇村字佛原金洞橋ニ至リ九頭龍川ノ上流ニ放流ス而シテ放流地点ニ到着セシハ午後 7 時 20 分ニシテ 10 分間位ニシテ健魚ヲ全部放流ス放流時運搬器内ヲ檢セシニ水温 11 度ニシテ 2 箇ノ中 1 箇ハ數尾ノ死魚アルニ止レリ他ノ運搬器ノ小鮎ハ全部斃死セルヲ認メタリ之ヲ要スルニ運搬器ノ試験トシテハ大体ニ於テ好結果ヲ得タリ尙ホ當時放流地ノ河水温ハ 8 度 5 分ナリキ。

備考 本試験ハ石川理學士ト協力シテ行ヒタリ。

鰻養殖試験(大正十五 昭和元年度)

本縣南條郡下ニ於テハ鰻ノ養殖業者アリ毎年春期産卵期ニ瀬付ノモノヲ購入シ之ヲ半流水式池中養殖ニヨリ初冬迄飼育シ販賣ニ付ス本場ニ於テハ 2 ケ年繼續ノ飼育ヲナシ其ノ成長度ヲ試験ノ目的ニテ大正 14 年度 5 月体長 3 寸平均ノモノ 15 貫 400 匁ヲ購入シ之ヲ牧谷養魚場ノ 20 坪ノ池ニ放養シ餌料ハ干鰯 30 貫 660 匁白麥 2 貫 900 匁海老 4 貫 500 匁糠 7 貫 100 匁豆粉 3 貫 340 匁總量 44 貫ヲ大正 14 年ハ 5 月ヨリ 10 月迄大正 15 年ハ 4 月ヨリ 10 月迄ニ投與シ大正 15 年 11 月 26 日捕揚セルニ 15 貫ヲ得タリ販賣時ノ大+ 1 尾平均 50 匁体長最大 1 尺 2 寸最小 6 寸平均 7-8 寸ノ成長ヲ見タリ放養貫數ニ比シ收納貫數ノ揚ガラサリシハ排水路ノ金網戸ノ損傷ニヨリ逃逸ト秋冬ノ候飛來スル鳥

類ノ爲捕食セラレタルニ依リ参考ノ爲月別池水温ヲ示セバ下ノ如シ。

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月
大正 14 年	—	17.0	16.5	19.0	24.0	22.0	15.0
大正 15 年	11.0	16.8	16.5	18.1	24.2	24.0	15.5

公魚採卵移殖試験(昭和二年度)

三方湖産公魚ノ移殖ヲ圖ル目的ヲ以テ全湖ニ注入スル鱒川ニテ採卵ノ上丹生郡殿下村武周池ニ移殖セリ。

採卵場 三方郡八村島濱鱒川河口

採卵年月日 昭和 3 年 2 月 29 日

採卵 採捕セシ親魚雌 136 尾雄 351 尾ヲ夫々生簀ニ收容スルコト一夜雌 96 尾雄 217 尾ヲ使用シ 1217 尾ヲ使用シ 124 萬粒ヲ採卵セリ。

移殖先 丹生郡殿下村武周池

移殖月日 昭和 3 年 3 年 1 日

移殖運搬狀況 着卵棕柶皮數 62 枚ヲ運搬箱(縦 3 尺横 2 尺高 2 尺)ニ水苔ヲ以テ濕潤ヲ保タシメ收容シ島濱三方間ハ人肩、三方福井間ハ鐵路、福井武周池間ハ荷車及人肩ニ依リ運搬セリ運搬中ノ氣温 9 度乃至 14 度箱内 9 度 7 分乃至 12 度 5 分ナリ運搬途中 1 回解荷ノ上水桶中ニ一夜收容セリ運搬所要時間ハ 48 時間 15 分ナリ運搬害死卵率ハ約 10 %トス。

孵化裝置竝其ノ經過 池中ニ杭 5 本ヲ打込ミ水面下 5 寸位ノ所ニ繩ヲ張り針金ヲ以テ棕柶皮ヲ 1 枚宛之ニ懸垂ス 3 月 17 日ヨリ發眼ヲ始メ全 25 日迄ニ發眼ヲ終リ全 27 日孵化ヲ始メ 4 月 8 日迄ニ全部孵化終了セリ採卵ヨリ孵化迄 39 日ヲ要セリ。

小鮎運搬放流試験(昭和二年度)

河川ニ遡上スル仔鮎ヲ下流ニ於テ採卵シ之ヲ上流水電堰堤ニヨリ遡上シ得ザル流域ニ運搬放流ト其ノ成長度試験ヲ目的トシテ九頭龍川本流及支流足羽川上流ニ運搬放流試験セリ其ノ概要次ノ如シ。

採捕ノ場所 九頭龍川下流吉田郡中藤島村舟橋新地先

採捕ノ方法 3分鐵ボートヲ組合セテ3尺立方ノ枠3個ヲ作リ之ニ1分目金網ヲ2個ハ底面及兩側面ニ1個ハ上記ノ外後面ニ張リ尙前面ニ上下自由ノ返シヲ付シタルモノヲ河中ニ於テ連結シ入口兩側面ヨリ長サ1間高3尺ノ四角ボートニ金網ヲ張リタルモノ15枚ヲ左右ニ適宜ニ垣トシテ淺瀬ニ杭ヲ以テ立テ併ニ下流ヨリ上流ニ向ヒ遡上スル仔鮎ヲ捕獲シ時々之ヲ魚溜部ヨリ掬ヒ取り近クニ用意セル舟生簀ニ收容セリ。

右装置2組ヲ以テ2ヶ所ニ於テ採捕セリ。

採捕期日 自5月27日至6月10日

運搬方法 トラックノ荷積部ニ帆布製長5尺幅4尺6寸深3尺ノ魚槽ヲ設備シ之ニ河水1尺5寸ヲ汲入シ運搬中ハ水ヲ以テ水温ノ上昇ヲ防グト共ニ停車中ハ長柄杓ヲ以テ水面ノ水ヲ汲上ゲ落下ノ作業ヲ繰返シ常ニ水面ノ波動ニ依リ酸素ノ補給ニ留意セリ。尙魚槽内側ニハ1分目網ヲ敷キ放流時ノ捕魚ニ便セリ。

運搬放流 上記方法ニヨリ次ノ通り運搬放流セリ。

(イ) 足羽川上流(足羽郡上池田村持越發電所堰堤上流)

放流表

月 日	運搬尾數	放流尾數	魚 槽 水 温	放流河 川 水 温	運搬時間	摘 要
6. 1	3,000	2,988	13.0	14.0	4 時 間	仔鮎大サ 大3寸5分小2寸5分
6. 4	3,000	2,980	13.0	14.2	5 時 間	全 上

(ロ) 九頭龍川上流(大野郡下穴馬村下山下山發電所堰堤上流)

放流表

月 日	運搬尾數	放流尾數	魚 槽 水 温	放流河 川 水 温	運搬時間	摘 要
6.10	3,500	3,450	14.0	15.0	8 時 間	仔鮎大サ 大3寸3分小2寸3分

成 績 放流セル2箇所共遡上杜絶ノ上流々域ニシテ放流魚ノ地方人ニヨリ釣獲セラル、モノハ成長良好ニシテ珍重セラレタリ。

足羽川上流ノ成長魚ノ上池田村谷口ニ於テ捕獲セラレシモノノ成長度下ノ如シ。

7月27日捕獲

1 尾体長測定 7 寸 3 分

全 7 寸

鮎人工孵化放流試験(昭和二年度)

前年度本試験施行ノ結果成績良好ナリシヲ以テ本年度ハ大量的ニ人工孵化放流セムトシ九頭龍川筋吉田郡中藤島村舟橋新漁業組合ニ委託シ技術ニ對シテハ本場員指導ノ元ニ約2000萬粒孵化放流セリ。

採 卵 場 九頭龍川筋森田村舟橋地係

採卵月日 自昭和2年10月17日至全10月30日

採 卵 雌463尾雄1,057尾ヲ以テ2,000萬粒ヲ採卵シ採卵場附近ニ設置セル孵化槽(長6尺幅深共1尺ノモノ)20個ニ收容セリ。

孵化經過 10月24日發眼シ全27日孵化ヲ始メ11月15日全部孵化終了セリ。

昭和五年六月八日印刷

昭和五年六月十三日發行

福井縣廳構内

福井縣水産試驗場

福井市佐佳枝上町八六

印刷者 水野宇藏

福井市佐佳枝上町八六

印刷所 水野印刷所

14.21

14. 21-619



1200501162815

1

終

14.21

110